



## 李明博大統領の「天皇は謝罪すべき」について

李明博大統領の発言

韓国の李明博大統領が「天皇が韓国を訪問するならば、その前に植民地支配を謝罪せよ」と表明。しかし、日本の憲法第四条には、天皇は「国政に関する権能を有しない」とある。だから、過去の日本政府の行った事について「謝罪」となると国政に関与することになり、憲法違反だ。李明博大統領の要求は、あの意味では、見当違いと云える。

朝鮮半島の住民の気持ち

しかし、朝鮮半島の人々の立場で考えてみよう。明治以来、日本は朝鮮半島に軍隊を送り、結局は植民地化。朝鮮半島の人々に多大の犠牲を強いた。それらは全て時の天皇が最高権力者として行ったこと。今の天皇は一九三三年生まれで終戦時十一歳。それらに直接の責任は無い。しかし、天皇家を相続した以上、天皇家の責任も相続した筈。歴代天皇に代わり謝罪して貰いたいと思うのは当然ではないか？その気持ちを汲む必要がある。基本は国の姿勢

「日本に行けば女工として働きながら勉強できると欺された。街を歩いているとき、いきなり拉致された」など、従軍慰安婦に軍や警察など国の関与した証拠は山ほどある。それなのに、未だに日本政府は国の関与を認めていない。その姿勢を改め、戦後処理を清算し直す必要があるのでは？

皆さんはどう思われますか？



八幡坂  
はちまんざか  
—  
函館

函館山は海拔三三四メートル。元は島であったが、北海道本島との間に砂州ができた。そこに発達したのが「函館市」。函館山の山麓の八幡坂の頂上から港を眺めた。正面の青い船体は、かつての青函連絡船「摩周丸」。

この辺りの坂はすべて、港に向かう。ロシア正教の聖ハリストス教会など見所も多く、観光客が絶えない。

この絵を描こうとしたら、坂の中腹でプロのカメラマンが撮影中。その先にはウェディングドレスの花嫁とタキシードの花婿。港を背景に結婚記念写真を撮影していたのだ。

その後、若い夫婦が二人の子供を連れて現れた。港を背景に記念撮影。もしかしたら、この二人はここで結婚記念写真を撮ったのかも知れない。